カリキュラム		科目	講師氏名	所属
必須科目	1	スポーツ理学療法 総論	鈴川 仁人	横浜市スポーツ医科学センター
	2	医学的診断と治療介入	加賀谷 善教	昭和大学
	3	スポーツ外傷・障害の機能評価	中田 周兵	横浜市スポーツ医科学センター
	4	アンチドーピング	大堀 裕太	薬樹株式会社
	5	スポーツ外傷の急性期対応	吉沢剛	緑園ゆきひろ整形外科
	6	スポーツ外傷・障害のアスレティックリハビリテーション	佐藤 正裕	八王子スポーツ整形外科
	7	スポーツ外傷・障害の発生・再発予防のための理学療法	永野 康治	日本女子体育大学
	8	パフォーマンス向上のための介入とその方法	清水結	とつか西口整形外科
	9	スポーツ外傷・障害への理学療法 上肢	千葉 慎一	ウェルケアわきた整形外科
	10	スポーツ外傷・障害への理学療法 下肢	相澤 純也	順天堂大学
	11	スポーツ外傷・障害への理学療法 頭頸部・体幹	成田 崇矢	桐蔭横浜大学
	12	患者・家族教育の意義とその方法	塩田 真史	横浜市スポーツ医科学センター
	13	スポーツ用装具・テーピング・物理療法とその活用	高橋 佐江子	国立スポーツ科学センター
	14	障がい者スポーツ 総論	前田 慶明	広島大学
	15	障がい者スポーツ 障害別各論	笹代 純平	国立スポーツ科学センター
選択科目	1	11-1.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編1)(画像評価の実際)		
	2	11-2.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編2)(救急対応の実際)	佐保 泰明	帝京大学
	3	11-3.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編3)(スポーツ用装具・テーピング 上肢・体幹)	宮森 隆行	順天堂大学
	4	11-3.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編4)(スポーツ用装具・テーピング 下肢)	上倉 將太	日本体育大学
	5	11-5.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編5)(物理療法)	玉置 龍也	横浜市スポーツ医科学センター
	6	11-4.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編4)(スポーツ選手に対する徒手療法)		
	7	11-7.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編7)(パフォーマンス向上・予防トレーニングの実際)	小山 貴之	日本大学
	8	11-8.疾病・障害特異的理学療法の実際(技術編8)(障がい者スポーツの競技・障害別対応の実際)		